

時間割コード	G1D11114	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ I (A) (初級)					担当教員	大島 香織
英文授業名	Academic English Phase I (A)						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	木曜・3時限	対象学生	T I (7)
講義室	共通教育 3 4 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素					⇔	【授業の達成目標】
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力					⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Reading及びAcademic Writingの演習を行う。 ・ Academic Reading: アカデミックレベルの語彙を修得し、文法や構文の正しい理解を基に学術的な英文を読解する。 ・ Academic Writing: 文法・語法、コロケーションの演習、アカデミックレベルの語彙の確認、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、正確かつ的確な英文を書く。						
(5)授業のキーワード	Academic Reading Academic Writing Natural Expression						
(6)授業計画	1. ガイダンス, Unit1 動詞の用法 2. 確認テスト1, Unit2 文の主語 3. 確認テスト2, Unit3 時制 4. 確認テスト3, Unit4 形容詞・副詞 5. 確認テスト4, Unit5 名詞 6. 確認テスト5, Unit6 冠詞・数量詞 7. 確認テスト6, Unit7 分詞 8. 確認テスト7, Unit8 関係詞 9. 確認テスト8, Unit9 比較 10. 確認テスト9, Unit10 助動詞 11. 確認テスト10, Unit11 仮定法 12. 確認テスト11, Unit12 接続詞 13. 確認テスト12, Unit13 不定詞と動名詞 14. 確認テスト13, Unit14 受動態 15. 確認テスト14, Unit15 強調・倒置・形式主語 + 授業アンケート 16. 確認テスト15, 期末テスト ※ これらの授業計画はあくまでも予定であり、様子を見ながら変更することもあります。						
(7)成績評価の方法	・ Academic Reading/Academic Writingに関する授業期間中の習熟度を測る課題 (60%) (確認テスト 30% + ライティング課題 30%) ・ 期末テスト (40%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・ 授業内で、予習や復習箇所と、その方法について案内します。						
(10)履修上の注意	・ 授業への積極的な参加、課題への意欲的な取り組みを必要とします。 ・ 提出物の期限は厳守すること。						
(11)質問,相談への対応	授業開始前、終了後、もしくはメールにて質問や相談に対応します(メールアドレスは、初回授業時にお伝えします)。						
(12)授業への出席	・ 全ての回に出席することを基本とします。 ・ 授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・ 感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・ 「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。						
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・ 「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください(『共通教育履修案内』参照)。 ・ 「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」(『共通教育履修案内』参照)により出席で						

(13)授業に出席できない場合の学修の補充	きず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	北尾 康幸 & Anthony Allan, 英語の感覚をつかむ 文法からライティングへ—Writing Key English Grammar and Usage for Better Writing, ISBN 978-4-7647-4086-0, 金星堂, 1,900円(税別)
【参考書】	指定しない